

第27回 緩和ケアチーム 24-162(C) オープンカンファレンス (WEB開催)

治療を行うにあたり患者と医療者の信頼関係が重要ですが、患者は医療者に本音を話しているのでしょうか？患者・家族がどう感じながら医療者とかかわっているのか、がんサバイバーだから言える患者・家族の気持ちについて、本音はどのようなか赤裸々に話してもらう機会をつくりました。ぜひご参加ください。

【日時】 2024年9月25日(水) 18:30～19:45

【対象】 医療・福祉・介護従事者(在宅・病院 問いません)

【費用】 無料 ※事前申込制(期日:9月24日)

司会 東京慈恵会医科大学附属第三病院 緩和ケアチーム専従医 村瀬 樹太郎

『がんサバイバーだから言える 医療者に伝えたいこと』

～40代で希少がんに罹患し、いまも向き合っている～

演者 山口 健太郎

患者の本音は??

医療者のこんな言動は・・・

悪性と告知されたとき・・・

主催 東京慈恵会医科大学附属第三病院 がん診療センター

共催 杏林大学医学部附属病院・武蔵野赤十字病院・多摩総合医療センター

本研修会は「東京都 地域がん診療連携推進事業」の一環として開催しています。

申込方法

参加ご希望の方は、二次元バーコードまたは下記URLよりお申込みください。

申込先: <https://forms.gle/rC7yWAQAGyVcbAuE7>

研修会直前に、ご視聴用URL(ZOOM利用)をメールにてお送りいたします。

申込期日: 2024年9月24日(火)

問合せ先: 慈恵医大第三病院 管理課 石垣 03-3480-1151

